

# 令和 元年度 福祉用具・住宅改修

## 第 1 回テーマ別講習会 開催要項

### 「高齢者が、安心して生活を送ることができる地域(施設)」

「抱え上げない介護・看護」が私の働く環境、文化を変える！

#### 介護事故ゼロへの対策と拘縮ゼロ作戦

#### 1 趣 旨

全国老人福祉施設協議会は、その倫理綱領に「高齢者が地域で安心して生活を送ることができる拠点施設となることを使命とします」とあります。さらに「施設で働く私たちは、利用者一人ひとりのニーズと意思を尊重し、可能性の実現と生活の質の向上に努め、常に誠意をもって質の高いサービスが提供できるよう、研修・研究に励み、専門性の向上に努めます」とあります。

また厚生労働省も、少子高齢化の進行や世帯構成の変化、国民の福祉・介護ニーズの多様化、高度化している状況にあり、これらのニーズに対応する福祉・介護人材は、質・量の両面において一層の充実が求められている状況にあります。こうした少子高齢化の進行等により、労働力人口が減少し、労働力の確保が困難となっていくことが見込まれ、限られた労働力の中から、国民のニーズに的確に対応できる質の高い福祉・介護人材を安定的に確保していくことは喫緊の課題であり、国民生活を支える福祉・介護制度を維持する上で、不可欠の要素であると言えます。・・・と。

さらに、平成 25 年、新規職場における腰痛予防対策指針を発表。介護・医療施設の腰痛の発生は、増加をつづけ、介護・看護業務に関する腰部に負担の少ない介護介助法など、腰痛予防の知見を踏まえて改訂され、事業者の責任を明確にし、腰痛予防の作業管理、作業環境管理、健康管理、労働衛生教育、安全衛生管理体制などの義務化や作業態様別の予防対策として、医療・社会福祉施設における介護作業を指摘、福祉用具の積極的利用による効果的な腰痛予防対策の普及方策を発表しています。

こうした介護従事者不足・腰痛・介護事故や苦情の発生は、**今回のテーマ「高齢者が施設で安心して生活を送ること」に大きく影響を与えています。** 安心安楽な生活を提供するケアの在り方を提案していこうと第 1 回テーマ別講習会に福祉用具の役割を理解いただく為に「福祉用具は人生を変える物」として適切なケアのための福祉用具の普及啓発と「介護事故ゼロ・こうしゅくゼロへの取り組み」や北九州にあります、特別養護老人ホーム ふじの木園の「ノーリフティングケアの導入による職員の身体的負担の軽減とキャリアアップ」についての事例を、ご紹介していきたいと思えます。

同時に、**今年度始まる「愛媛県ノーリフティングケア普及啓発モデル事業」**の進行状況等や愛媛県下の介護事業所等における介護事故や苦情の現状を報告し、発生予防策と再発防止策（施設の介護環境改善）が積極的・継続的に行われ、常に見直されていく「仕組み」が動き定着することを最終目的とし、「抱え上げない介護・看護」実現に、介護事故ゼロへの対策と拘縮ゼロ作戦・腰痛予防の取り組みの参考となる考え方や方法をお伝えするために、本講習会を開催します。

- 2 主 催 愛媛県社会福祉協議会／愛媛県介護実習・普及センター  
 3 実施主体 愛媛県福祉サービス協会  
 4 期 日 平成31年 6月 21日 (金)  
 5 会 場 愛媛県総合社会福祉会館 2階「多目的ホール」  
 6 内 容 高齢者が、安心して生活を送ることができる地域(施設)へ

「抱え上げない」「持ち上げない」「引きずらない」ケア実現へ  
 介護事故ゼロへの対策と拘縮ゼロ作戦

時間	日程 (6月21日) 内 容	
9時00分	受付	
9時30分	①県内介護事故の報告と課題・ (愛媛県事故報告)	愛媛県福祉サービス協会
9時50分	②なぜ?ノーリフティングケア (全国のノーリフティングケアの取り組みを 紹介・評価する)	講師 石橋 弘人氏 一般社団法人こうしゅくゼロ推進協 議会 副代表理事
11時00分	③「ノーリフティングケア」導入による 職員の身体的負担の軽減とキャリアアップ	講師 須藤 秀作氏 北九州にあります 特別養護老人ホ ーム ふじの木園 施設長
12時30分 ～14時	④昼食 福祉用具 展示 体験 リフト・移動・体位変換等の体験実技	福祉用具メーカー 県内指導者協力いただきます
13時00分 ～14時	⑤講師 須藤 秀作氏を囲んで茶話会 施設の取組み意見交換 (希望者)	施設関係者 10名程度
14時00分	⑥「福祉用具は人生を変える物」 拘縮ゼロへの取り組みと適切なケアの為 の福祉用具の役割	講師 松尾 清美氏 社団法人こうしゅくゼロ推進協議会 代表理事
15時30分	質疑 まとめ	
16時	修了	

- 7 受講対象者 老人福祉(障がい者)施設(病院)の管理者・介護・看護指導者  
 施設内「抱え上げない介護」推進チームリーダー・福祉用具貸与事業者  
 8 資料代 1名 3,000円  
 9 募集定員 80名  
 10 申し込み 6月1日までに、別添申込書をご利用の上、FAX 又メールで下記事務局宛てにお  
 申込み下さい。昼食(お茶付600円)をご希望の場合は、申込書にその旨ご記入ください。  
 11 その他 参加申込み後、FAXまたは、メールにて、受講受付書とお届けします。  
 12 問 合 先

愛媛県福祉サービス協会

〒790-8553 松山市持田町三丁目8-15 愛媛県総合社会福祉会館

愛媛県介護実習・普及センター／福祉用具・住宅改造展示場内

TEL 089-921-8348 / FAX 089-921-8397

メール [s-fukusi@lemon.plala.or.jp](mailto:s-fukusi@lemon.plala.or.jp)

ホームページからも申込できます <http://www.e-fukusi.org/>

## ②なぜ？ノーリフティングケア

### 無くそう拘縮（こうしゆく）！

こうしゆくゼロ推進協議会 副代表理事：石橋弘人 氏

こうしゆくゼロ推進協議会の副理事として、全国に走り回っています。

当協議会は、日本国内特有ともいえるべき寝たきりの高齢者や障がい者に見られる不適切なケアによる変形・拘縮を10年以内に無くすことを目標に、2017年3月1日 福岡に設立致しました。

多くの医療介護現場で行われている「抱え上げなどの人力介護」は、日に数十回も行われ被介護者に緊張と苦痛を与えています。同様に、体に合っていない車いすに悪い姿勢のまま毎日数時間も座らせるような「不適切な福祉用具サービス」は、痛みと強いストレスを与える事になります。まずは、拘縮がなぜ起きるのかその原因から理解していきましょう。

「抱きかかえ移乗などの人力まかせの介護」「体格に合わない車いすへのズッコケ座り」などが原因とされることから「リフト活用」「適切な福祉用具フィッティング」「筋緊張を緩和するクッション（体位変換器）の活用」などの実践と、啓発活動を実施されています。

2025年までには、いや5年後には日本から拘縮を無くしましょう！



## ③「ノーリフティングケア」導入による 職員の身体的負担の軽減とキャリアアップ

### 北九州市「魅力ある介護の職場づくり表彰」

30年度 最優秀賞 特別養護老人ホームふじの木園

講師 施設長 須藤 秀作氏 (すどう しゅうさく)

北九州市にあります

特別養護老人ホーム ふじの木園

〒807-1115 北九州市八幡西区椋枝2丁目11-20



施設長必見

## 講義⑥ 「福祉用具は人生を変える物」

### 拘縮ゼロへの取り組みと

### 適切なケアの為の福祉用具の役割

#### 講師紹介 松尾清美 氏

佐賀大学医学部 福祉健康科学部門 (准教授)

松尾清美研究室は 高齢者や身体障害者の自立(律)

生活行動支援を実践！

佐賀大学 医学部 地域医療科学教育研究センター

【研究テーマ】

「リハビリテーション医工学分野から見た、生活行動支援学および教育方法の構築」、「福祉機器や生活環境の設計研究」、「生活動作と移乗動作分析に関する研究」、「福祉機器の選び方と使い方、および使い易さに関する評価方法・手法の研究」、「移動機器と移動動作に関する研究」、「社会環境の車いすでの使い方研究」、「褥瘡予防方法と褥瘡予防機器の開発に関する研究」など

一般社団法人こうしゆくゼロ推進協議会 代表



# 参加申込書

令和元年度 福祉用具・住宅改修 第1回テーマ別講習会

「高齢者が、安心して生活を送ることができる地域(施設)」

「抱え上げない介護・看護」が私の働く環境、文化を変える！

介護事故ゼロへの対策と拘縮ゼロ作戦

期日 2019年 6月 21日 (金)

会場 愛媛県総合社会福祉会館 2階「多目的ホール」

下記講習会申込いたします FAX 089-921-8397

メール [s-fukusi@lemon.plala.or.jp](mailto:s-fukusi@lemon.plala.or.jp)

事業者名	ゴム印可	
住所	〒	
電話	TEL _____	FAX _____
メールアドレス	_____@_____	
参加者① 氏名 役職		申し込み ○印を
①	昼食 弁当	
役職 ( ) 資格 ( )	須藤 氏を囲んで茶話会	
職場での作業内容 ( )	昼休み時 福祉用具体験 リフト・移動	
参加者② 氏名 役職		申し込み ○印を
②	昼食 弁当	
役職 ( ) 資格 ( )	昼休み時 福祉用具体験 リフト・移動	
職場での作業内容 ( )		
事前質問	内容・講師への事前質問など あれば、ご記入下さい	

須藤 氏を囲んで茶話会は 施設長・管理者など施設 1名 募集 10名までとします

FAX 089-921-8397

6月1日までに 申し込みください